

発新第2号
令和7年8月13日

美濃加茂市議会
新庁舎建設特別委員会
委員長 金井 文敏 様

美濃加茂市長 藤井 浩人



新庁舎整備方針に関する市民説明会の開催を求める意見書
に対する回答について

平素は、新庁舎整備事業に格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和7年8月4日に提出のありました新庁舎整備方針に関する市民説明会の開催を求める意見書に対し、下記の通り回答いたします。

記

1. 新庁舎整備に関する方針の背景、整備予定地の選定理由、関連施設（体育館・図書館等）の方向性、市の将来像等について、市民説明会を開催し、執行部より市民に対する直接説明を行うこと。

(回答)

本意見書により、再度市民説明会の開催を求められましたので、市民説明会を開催して、かわらばん vol. 6 の内容を中心に現段階でお話しできる内容について市民の皆様に直接情報提供を行います。

なお、市民説明会の開催後、無作為抽出によるアンケートを通じ、市民の皆様の意見を精度高く把握した上で、今後の方針形成に活かしてまいります。

2. 説明会は市内8地区を基本としつつ、参加者の利便性や運営の効率性を考慮し、生涯学習センター等での合同開催を組み合わせるなど、柔軟な方法で実施すること。

(回答)

市民説明会の開催場所については、参加者の利便性や運営の効率性を考慮して、市内3カ所（生涯学習センター、みのかも文化の森、加茂野交流センター）

で開催するように検討してまいります。

3. 市民との丁寧な対話を通じて理解促進に努めるとともに、多様な声に触れる機会とし、今後の政策判断への参考とすること。

(回答)

新庁舎整備を進めるにあたり全国的にも例をみないほど市民との対話を重ねてきたところです。今後もこれまで以上に、市民の皆様との丁寧な対話を重視しながら、新庁舎整備を着実に進めてまいります。同様に、市議会議員の皆様との対話も重視しており、今後開催される新庁舎建設特別委員会には、市長を含む執行部が出席し、建設的な議論を深めてまいりたいと考えております。

また、多様な市民の声を丁寧に受け止めるためにも、市民アンケートを実施いたします。